

保護者様

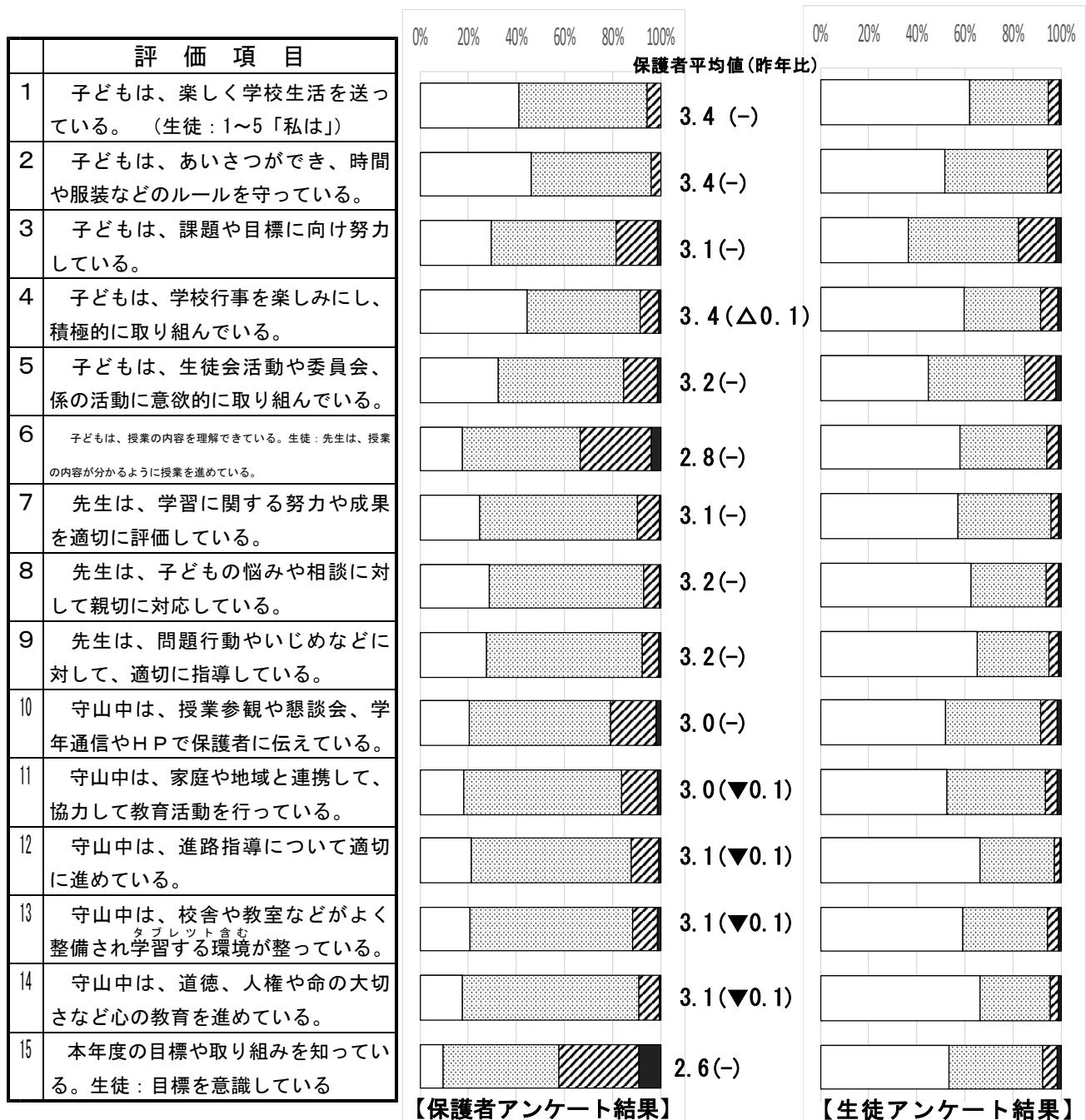
名古屋市立守山中学校長
森 健 二

「学校評価アンケート」の結果について

日頃より、本校の教育活動の推進のためにご理解、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。さて、12月にご協力いただきました、「学校評価アンケート」の結果についてお知らせいたします。

記述していただいたご意見や結果を資料に、職員全体で次年度の検討をいたしました。ここに本年度の教育目標（努力点）「コミュニケーション能力の向上 ～学ぶ力の向上と基礎基本の充実を通して～」の達成状況をご報告いたします。

□ : よく当てはまる ■(点状) : 当てはまる ■(斜線) : 当てはまらない ■(黒) : 全く当てはまらない



「よく当てはまる」を4点、「当てはまる」3点、「当てはまらない」2点、「全く当てはまらない」1点とした保護者平均値を項目右に記載しました(回答数430)。総合で「3.1」を超える評価をいただきました。ありがとうございます。裏面では、特徴的な項目についてご説明させていただきます。

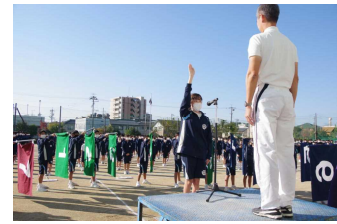
○ 特徴的な項目について

項目1「楽しい学校生活」

例年通り「よく当てはまる」の割合が高いです。コロナ禍においても、概ね生徒が楽しく、落ち着いて生活している姿が見られました。

項目4「学校行事」

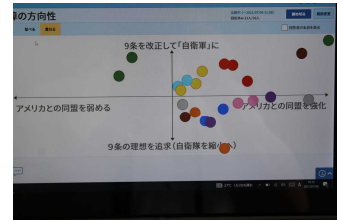
昨年同様、音楽会の中止をはじめ、1年の校外学習の延期、2年生の稲武野外学習や職場体験学習の中止、3年生の修学旅行の相次ぐ延期がありました。しかし、今年度は体育大会を実施することができました。コロナ禍に合わせて運営方法を工夫する中、生徒たちは自らの競技にベストを尽くし、マスクを着用して友達を応援したり、係の仕事に積極的に取り組んだりしました。学校行事のあるべき姿が見られました。くり返し延期された修学旅行を実施するために保護者参観なしという苦しい判断をいたしました。ご理解いただけたら幸いです。



【2年ぶりの体育大会】

項目6「学習理解」

保護者の方からの回答平均で「3」を下回り、平均値「2.8」という厳しい数字をいただきました。学習に対する心配の表れであると推察します。今年度は学習者用タブレットの導入に合わせ職員の研修を行い、授業改善や休校時に活用するようにはしました。デジタル教科書やNHK動画等の提示は普通の光景となり、英語のスピーチを録音してデータで提出したり、道徳や社会科では自分の意見を可視化して交流したりする授業も見られました。2学期の休業時にオンライン授業をしてほしいという声をうけ、3学期の学級閉鎖時には、学習者用タブレットを使ったオンラインでの授業配信や課題提示・回収を行いました。



【学習者用タブレットを用いた授業】

2学期の休業時にオンライン授業をしてほしいという声をうけ、3学期の学級閉鎖時には、学習者用タブレットを使ったオンラインでの授業配信や課題提示・回収を行いました。

項目10「情報発信」11「地域連携」

学級懇談会や授業参観の中止などの影響もあってか、0.1ポイントマイナスの評価をいただきました。保護者アンケートからも「コロナ禍で仕方がないとは思いますが、入学してからまだ授業参観が一度も無いのが残念です。」「ホームページをもっと更新してほしい」などのご意見をいただきました。昨年度に引き続き「活動報告」の更新頻度を増やしています。進路説明会もオンデマンドで行いました。実は授業参観を新たに3月実施予定でしたが、新規株の感染拡大により中止せざるを得なくなってしまいました。来年度もできる限り学校の様子を発信していきます。

項目15「努力点」

今年度は「コミュニケーション能力の向上」を目指して、タブレットを活用しながら課題解決的な学習や意見交流を行う学習を推進してきました。学習者タブレットによる交流により、今までの授業では意見を表明しなかった生徒の意見も生かした授業ができるようになってきています。努力点の保護者への浸透が不十分のため、前述のように積極的な情報提供（コミュニケーション）を図っていきます。

○ 新1年生の制服改定に伴い、新2・3年生も校則が見直されます。

生活委員会を中心に校則の見直しを検討し、その意見をもとに職員会議をもち、来年度の校則を決定しました。3月中旬に集会を行い、新しいルールについて確認をします。

(主な変更点)

- ・新2・3年生も新制服を使用してもよい(白ポロシャツ+^{スカート}学生ズボンも○)
- ・靴は「白・黒・紺・グレー」を基調としたもの(現行白のみ)
- ・靴下は「白(式典は白)・黒・紺・グレー」の無地のもの(現行白のみ)
- ・^{ジャケット内の防寒着として}カーディガンやベストも可(白・黒・紺・グレーのシンプルなもの) など



【令和4年度1年生の新制服】

○ 全体を通して

学校関係者評価委員会を今年度も紙上にて行いました。委員のみなさんに1年間の取り組みや成果などを伝え、今後の課題を伺いました。タブレットの取り組みや、欠席・連絡や学校評価アンケートをフォーム入力で行うことへの好評価をいただきました。一方で、「(難しい面はあるが)学校や生徒の様子をもっと積極的に情報発信できるとよい」などのアドバイスをいただきました。

来年度は、より一層情報発信に努めるとともに、タブレットをさらに生かし、生徒の学びや良さを発信できるよう、教育活動を推進してまいります。変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。